

個人 6

受付	令和 3 年 6 月 1 日 午前・午後 9 時 00 分
----	----------------------------------

一般質問（代表・個人）通告書

令和 3 年 6 月 1 日

尾張旭市議會議長 殿

氏名 早川八郎

尾張旭市議会會議規則第 50 条第 1 項の規定により 6 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 4 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとに一問一答
<input type="radio"/>	1 回目から 質問事項（大項目）ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



別紙

氏名 早川 八郎

質問事項 No. 1	新型コロナウイルス感染症という時代背景を将来に生かすことについて
要旨	<p>過去の大変な時代背景（例えば、震災、戦争など厳しい時代背景）を乗り切ってきた経験を生かしたことが、今の日本の力になっていると思う。新型コロナウイルス感染拡大という難局を乗り越えた暁には、未来の尾張旭市が大きく変わるとと思う。そこで、以下の項目について伺う。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症拡大の分析について この難局の課題をただ、嵐が過ぎ去るのを待っているだけなのか？または、ピンチをチャンスにする準備や行動をしているのか？を伺う。</p> <p>(2) 国や県との連携について (1) の関連において、国や県から何か指示は出ているのか？を伺う。</p> <p>(3) 市長の構想について 市長として、ワクチン接種などを肃々と進めるだけなのか？または、未来に対しての特別な構想はあるのか？を伺う。</p> <p>(4) この難局への対応について まだまだ続くと思われるこの難局を健康都市のリーダーとして、尾張旭市独自の対応や施策を外部へ発信することをするのか？を伺う。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

別紙

氏名 早川 八郎

質問事項 No. <u>2</u>	公共施設の Wi-Fi 環境について
要旨	非対面の環境整備が急務となってきたこの時代に、Wi-Fi 環境整備も急務の課題と思われる。そこで、以下の項目について伺う。 (1) 公共施設の Wi-Fi 環境の実態について 全公共施設の環境実態は、どうなっているのか？を伺う。 (2) 全公共施設への Wi-Fi 環境整備について 早急に全公共施設に Wi-Fi 導入するべきではないか？を伺う。

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. 3	G I G Aスクール構想の健康問題について
要旨	<p>G I G Aスクール構想において、様々な子どもたちのこころや健康を危惧することを耳にする。以下、項目について伺う。</p> <p>(1) 視力低下について 視力低下の懸念について伺う。</p> <p>(2) 運動能力低下について 近年子どもたちの運動能力低下が懸念されているが、コロナ禍において、そのことがより悪い方向へ進んでいないのか？を伺う。</p> <p>(3) コミュニケーション不足について 非対面や、会話も制限されている中、コミュニケーションに対する懸念はないのか？を伺う。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. 4	必要とされているという実感について
	<p>人は何かに、誰かに必要とされているという実感があると、前に進む勇気ややりがいを感じると思う。コロナ禍であっても、その実感を味わうことはとても大切なことと思う。そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) ボランティア活動の中止について 多くのボランティア活動が中止となっており、今まで積み重ねてきた活動の先行きが見通せない。行政はその点を今後、どのようにフォローしていくのか？を伺う。</p> <p>(2) 今の時代に合った具体案について 例えば、献血、スpon GOMI のように、今できるボランティア活動を紹介または、取り組む準備があるのか？を伺う。</p>
要旨	

※ 申し合わせ事項に留意する。